



2026 年 7 月 31 日

各 位

会社名 株 式 会 社 ワ ン キ ャ リ ア
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 宮下 尚之
(コード番号：4377 東証グロース)
問合せ先 取 締 役 執 行 役 員 C F O 木村 智明
(TEL. 03-6416-4088)

通期連結業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月 26 日開催の当社取締役会において、株式会社ゼロワンブレイン（以下「ゼロワンブレイン社」）の株式 100%を取得し、完全子会社化すること（以下「本取得」）について発表しておりますが、2026 年 7 月 31 日付で本取得が完了いたしました。これに伴い、ゼロワンブレイン社および同社が有する事業子会社である株式会社キッズ・コーポレーション（以下「キッズ社」）が当社の連結子会社となったことから、2026 年 12 月期の通期連結業績予想を上方修正するとともに、配当予想を修正（増配）することとしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2026年12月期 通期連結業績予想数値の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	(※)EBITDA	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,500	百万円 3,000	百万円 3,232	百万円 2,998	百万円 2,123	円 銭 115.76
今回修正予想 (B)	11,000	3,100	3,445	3,113	2,151	116.98
増減額 (B - A)	500	100	213	115	28	
増減率 (%)	4.8%	3.3%	6.6%	3.8%	1.3%	
(参考) 前期実績 (2025年12月期)	7,576	2,128	2,299	2,139	1,500	83.31

(※) 参考値。EBITDA＝営業利益＋広義ののれん償却費＋減価償却費＋株式報酬費用。

(2) 修正の理由

2026年12月期の通期連結業績予想について、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想数値を上回る見込みとなり、2026年2月12日に公表した業績予想を修正いたします。これは、ゼロワンブレイン社の株式を取得し連結子会社としたことに伴い、同社および事業子会社であるキッズ社の業績を当社連結業績に取り込むこととなったことに加え、当社既存事業が好調に推移していることによるものです。

連結開始の時期については、ゼロワンブレイン社及びキッズ社のみなし取得日を第3四半期末（2026年9月30日）とする予定です。このため、第3四半期においては両社の貸借対照表のみを連結し、損益計算書は第4四半期（2026年10月～12月）分を当期の連結業績に取り込みます。

この結果、売上高は、キッズ社の連結子会社化による増加を反映し、11,000百万円（前回発表予想比+500百万円）となる見込みです。営業利益は、キッズ社の取り込みに伴う▲70百万円の減少要因はあるものの、当社既存事業の好業績による+170百万円がこれを上回り、連結では前回発表予想比+100百万円（+3.3%）増の3,100百万円となる見込みです。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても、これらを反映してそれぞれ前回発表予想を上回る見込みです。

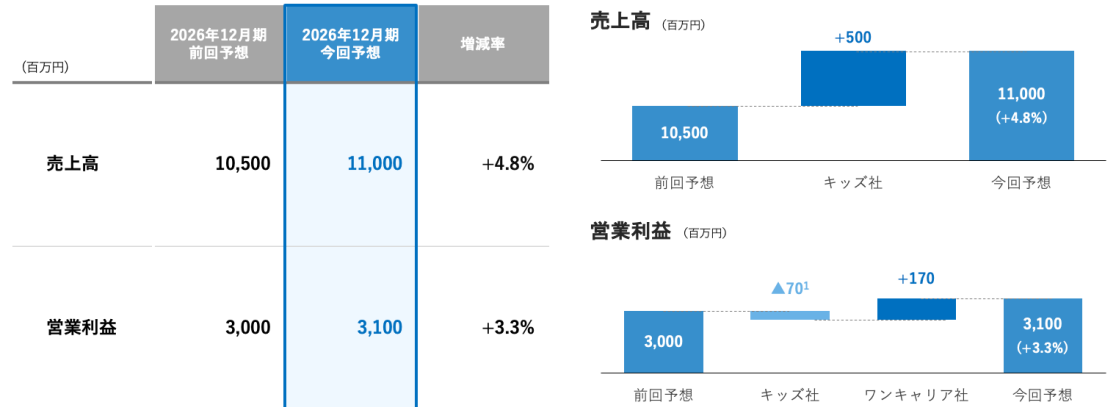
（注）上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

（注）本取得に伴い発生するのれん等の金額及びその償却期間については、取得原価の配分（PPA）手続が完了しておらず、現時点では確定しておりません。今後、監査法人との協議を経て確定するため、上記の予想数値は変動する可能性があります。確定の結果、業績に重要な影響を及ぼす事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

本グループインにおける財務インパクト

2026年12月期 通期連結業績予想の修正

売上高はキッズ社の第4四半期取り込みにより+500百万円。営業利益はキッズ社の▲70百万円¹をワンキャリア社既存事業の好業績+170百万円が上回り、連結では+100百万円（+3.3%）の増益を見込む。



ONE CAREER

Copyright © ONE CAREER Inc. All Rights Reserved.

1. キッズ社の事業には季節性があり、売上高・営業利益は第2四半期に偏重する傾向があるため、需要が相対的に少ない第4四半期のみの取り込みでは営業損益の減少要因となる。2026年12月期の連結業績への寄与は売上高・営業利益の4分の1とはならない。また、キッズ社の営業利益のマイナスには、のれん償却額を含んでいる。なお、本予想数値はPPAおよびのれん償却期間が監査法人による確認完了のため、変動する可能性がある。
2. みなし取得日は第3四半期末（2026年9月30日）の予定。第3四半期は貸借対照表のみを連結し、損益計算書は第4四半期分を連結業績に取り込む。

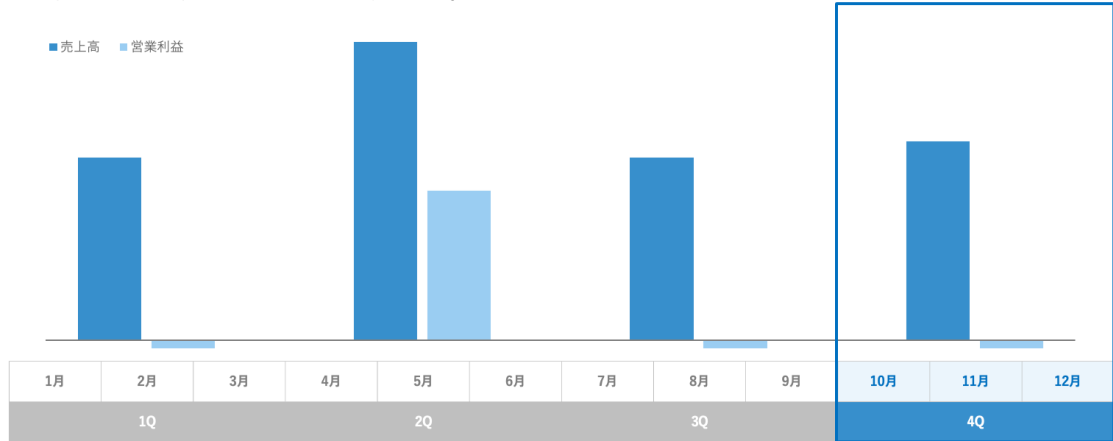
15

なお、キッズ社の事業には季節性があり、売上高・営業利益は第2四半期に偏重する傾向があります。このため、上記のとおり第4四半期分のみを取り込む当期においては、キッズ社の業績寄与は通期業績の4分の1とはなりません。

本グループインにおける財務インパクト

キッズ社単体 売上高・営業利益の季節性イメージ

キッズ社の売上高・営業利益は、学校の新年度開始に伴い高校生への進学募集活動が集中する第2四半期に偏重。2026年12月期の連結取り込みは第4四半期のみ。



ONE CAREER

Copyright © ONE CAREER Inc. All Rights Reserved.

1. みなし取得日は第3四半期末（2026年9月30日）の予定。第3四半期は貸借対照表のみを連結し、損益計算書は第4四半期分を連結業績に取り込む。

17

2. 配当予想の修正について

(1) 2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）配当予想

	1株当たり年間配当金（円）			配当性向
	第2四半期末	期 末	合 計	
前回発表予想 (2026年2月12日発表)	0円00銭	34円00銭	34円00銭	29.4%
今回修正予想	0円00銭	35円00銭	35円00銭	29.9%
当期実績				
前期実績 (2025年12月期)	0円00銭	25円00銭	25円00銭	30.0%

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、将来の事業展開と財務体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針としております。

かかる方針のもと、上記「1. 連結業績予想の修正について」に記載のとおり、2026年12月期の通期連結業績予想を上方修正することといたしました。これを踏まえ、業績の動向および配当性向30%を目安とする方針等を総合的に勘案した結果、2026年2月12日に公表いたしました配当予想を修正し、期末配当金を1株当たり34円00銭から35円00銭（年間配当金35円00銭）とすることといたしました。

なお、当社は今後も業績や財務状況等を勘案しながら、株主の皆様への適切な利益還元に努めてまいります。

以 上